

個人情報保護法に関するビジネスの現場からの声 ～デジタル社会実現に向けた視点から～

2024/4/24

個人情報保護法 3年ごとに見直しに関して

- 個人情報保護法は、改正法の施行後3年ごとに見直すこととする規定があり、令和7年度が次期見直し予定時期にあたる。
- 現在、個人情報保護委員会において、見直しに向けた検討が行われているところ。
- 個人情報保護法は、「個人情報の適正かつ効果的な活用が新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資するものであることその他の個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的」（法第1条）としている。
- デジタル庁においても、今般、上記目的規定に基づいて、個人情報を保護しつつ、データの利活用を推進する観点から有識者や事業者の意見を聴取したところ。

デジタル庁で聴取した事業者等からの主な声

1. 個人データの第三者提供等における本人同意を不要とする規定の創設

「契約の履行」「正当な利益」「公共の利益」の各概念を導入し、本人同意への過度の依存を解消するべき

2. 統計データの利活用

現行法上、仮名加工情報（名前を削除した個人に関する情報）は、社内分析しか認められておらず、複数の会社のデータを統合して分析することは認められていないが、多数のデータの分析が有効なケースがあることから、「仮名データに限って分析する事業者」において、統計分析及びこれを他社に提供することを可能としてはどうか

3. 漏えい等報告の対象を真に必要な対象へ限定

報告対象となる事象が真に「個人の権利利益を害するおそれ大きいもの」となるよう、リスクベースアプローチに基づく適切な限定を

4. 個人に最適な公共サービスを提供するための柔軟な解釈・運用

ベースレジストリ、公共サービスメッシュといった取組みにおける、本人の利便性向上につながる場合において、現在の個人情報利用目的規制の硬直的な解釈や運用の見直しが必要

5. 規制強化に対する意見

- ・ 子どもの情報に関する新たな規律については、こども家庭庁における総合的な検討が必要
- ・ 課徴金制度は想定外の事業者に対する萎縮効果をもたらすおそれがあり、拙速な導入を避けるべき
- ・ 団体訴訟制度は立法事実の蓄積が十分でなく、関係者も交えた十分な議論が必要であり、拙速な導入は避けるべき

6. 「3年ごとの見直し」の在り方の見直し

- ・ 改正法附則に規定されている「3年ごとの見直し」について、次期改正法においては「施行後3年を目途」と見直してはどうか
- ・ 法改正ありきではなく、現行法を総括し、データの活用と保護の両面からの点検・検証が必要

(参考) 個人情報保護委員会の検討項目との比較

個人情報保護委員会の検討項目（案）（2024年2月21日委員会資料より）	現場の声
<p>1 個人の権利利益のより実質的な保護の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報等の適正な取扱いに関する規律の在り方（適正取得・不適正利用、個人関連情報、生体データ等） ・ 第三者提供規制の在り方（オプトアウト等） ・ こどもの個人情報等に関する規律の在り方 ・ 個人の権利救済手段の在り方 	<p>1 個人の権利利益のより実質的な保護の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人データの第三者提供等における本人同意を不要とする規定の創設（「契約の履行」「正当な利益」「公共の利益」概念の導入） ・ こどもの情報に関する規律の導入については、こども家庭庁における総合的な検討が必要 ・ 団体訴訟制度等は、関係者も交えた十分な議論が必要であり、拙速に導入すべきでない
<p>2 実効性のある監視・監督の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課徴金、勧告、命令等の行政上の監視・監督手段の在り方 ・ 刑事罰の在り方 ・ 漏えい等報告・本人通知の在り方 	<p>2 実効性のある監視・監督の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課徴金制度は拙速に導入すべきでない ・ 漏えい等報告の対象を真に必要な対象へ限定
<p>3 データ利活用に向けた取組に対する支援等の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本人同意を要しない公益に資するデータ利活用等の在り方 ・ 民間における自主的な取組の促進 	<p>3 データ利活用に向けた取組に対する支援等の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統計データの利活用 ・ 個人に最適な公共サービスを提供するための柔軟な解釈・運用（ベースレジストリ、公共サービスメッシュ等における個人情報の利用目的規制など）
	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「3年ごとの見直し」の在り方の見直し